



静岡市 いきもの 散策マップ

日本平コース
平沢地区・遊木の森

しょくぶつ

● ヤマトツジ



ツツジの仲間
で、4～5月に淡
赤色の花を咲か
せます。主に山
地の林や林縁
に生えています。

● ギンリョウソウ



全体が白い植物
で、ユウレイタケ
ともいいます。
薄暗い林内に見
られ、土の中でキノコ類に寄生して生きています。

● ヒガンバナ



秋からお彼岸の頃
に、赤い花を咲
かせます。花が
枯れた後に出る
細長い葉は、冬
の間だけ見られ
ます。全体に毒
があります。

● イヌタデ



道ばたや原っぱ
に生えています。
8～10月に桃色
の花をたくさん
咲かせます。アカ
マンマとも呼ば
れます。

● キンラン



ランの仲間
で、4～5月に茎の上
に黄色の花を3
～12個咲かせま
す。山地の林の
中で育ちます。

● ツユクサ



7～9月に青色の
花を咲かせま
す。早朝に咲い
た花は昼頃には
しぼみます。人
家付近の道ばた
に多く育ちます。

● イガオナモミ



秋から冬にかけ
てできるイガの
ある実は、人や
動物にくっつい
て運ばれるので
「ひっつきむし」と呼ばれます。

● ノカンゾウ



ユリの仲間
で、7～8月の昼間に
橙色から赤色の
花を咲かせま
す。陽当たりの
良い湿った場所
に育ちます。



むし

● ゲンジボタル



体長2cmほどの
ボタルで、梅雨
の頃に成虫が見
られます。幼虫
はきれいな川な
どにすみ、主に
カワニナを食べ
ます。

● キタテハ



成虫で越冬する
チョウです。夏
に現れるものは
黄褐色をしてい
ますが、秋のも
のは赤色で、は
ねの形も枯葉に
似ています。

● モンキチョウ



春早くから秋遅
くまで、堤防の
まわりなどで見
られます。幼虫
はシロツメクサ
やレンゲを食べ
、成虫は花の蜜
を好みます。

● トノサマバッタ



濃茶色と白色の
まだら模様のは
ねを持ち、緑色
や褐色をした大
きなバッタです。
7～11月に河原
などで見られま
す。

● シズオカオサムシ



体長3cmほどの
飛べない甲虫
で、紫がかった
赤茶色をしてい
ます。東海部から
大井川にかけて
分布しています。

● ツマグロヒョウモン



1993年頃から
急に増え、海岸
から山地まで分
布を広げていま
す。幼虫はパン
ジーなどを食べ
ます。

● カラスアゲハ



4月から9月まで
3回ほど発生し
ます。花の蜜を
好みますが、夏
は谷間の湿った
道路で吸水する
こともあります。

● アサヒナカワトンボ



体長4cmくらい
の、金緑色で細
い脚をもつトン
ボです。オスは
、はねが橙色の
ものと透明なも
のがいます。

アクセス情報



【バスでのアクセス】 県立美術館まで

1. 草薙駅南口のバス停より、「草薙美術館線」に乗り。
2. 「県立美術館」にて下車。徒歩約10分で本コースに到着。

遊木の森まで

1. JR 静岡駅 11 番のりばより「日本平線日本平ロープウェイ行き」に乗り。
2. 「遊木の森入り口」にて下車。徒歩約1分で到着。

緊急連絡先

・ 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)

・ 消防 119 番
・ 警察 110 番

注意事項

- ・ ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・ 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・ コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・ 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。
- ・ コース周辺の私有地には駐車しないでください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
発行者：静岡市環境局
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
TEL: 054-221-1319 FAX: 054-221-1492
制作年：令和5年2月

とり・どうぶつ

● ヒヨドリ



留鳥
ハトより小さな
鳥で、林や市街
地、民家の庭で
普通にることが
できます。木の
実、果物を好ん
で食べます。

● キセキレイ



留鳥
スズメより大き
く、胸からお腹
までが黄色い
鳥です。主に水
辺にすみ、昆虫
をつかまえて食
べます。

● サンコウチョウ



夏鳥
静岡県の鳥です。
春に日本へやっ
てくる渡り鳥で、
暗い林にすみま
す。「ツキヒーホシ
(月・日星)、ホイ
ホイホイ」と鳴き
ます。

● オオルリ



夏鳥
スズメより少し
大きく、オスの
背中は尾も含め
光沢のある青色
です。春に日本
へやってくる渡
り鳥です。

● キジバト



留鳥
「デデッポー」と
鳴き、くびに青
色をおびた灰色
の模様が特徴
です。山地だけ
でなく、平地や
市街地でも見
られます。

● メジロ



留鳥
ウグイスに似て
いますが、背側
は全体的に黄緑
色で、眼のまわ
りが白いのが特
徴です。人家の
庭先でも見ら
れます。

● キビタキ



夏鳥
スズメより少し
小さな鳥で、山
地や里山の林に
すんでいます。
オスは喉が橙色
で、胸からお腹
までが黄色をし
ています。

● コシアカツバメ



夏鳥
春に日本へやっ
てくる渡り鳥で、
腰の部分が赤茶
色なのが特徴
です。静岡市内
では数が少なく
なっています。

● ホオジロ



留鳥
スズメより大き
な鳥で、オスは
木の上で「チツ
ピーチュピー
チュチュー」と
鳴きます。耕作
地などで見ら
れます。

● ルリビタキ



冬鳥
スズメより少し
小さな鳥です。
オスは尾と、頭
から背中が青色
をしています。
冬に人里で見
かけることがあ
ります。

● イノシシ



雑食性の大型哺乳
類で、丈夫な
鼻で土を掘り返
して、植物の根
やミミズなどを
食べます。農作
物にも深刻な被害
を与えます。

● タヌキ



中型の哺乳類
で、足が短く、ず
んぐりした体つ
みです。雑食性
で、小動物や果
実などを食べま
す。

● ヤマガラ



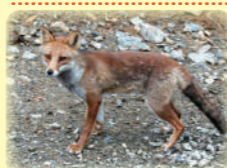
留鳥
スズメくらいの
大きさで、「ツツ
ピーツツピー」
と鳴きます。公
園などでも見
られます。学習能
力がとても高い
です。

● シジュウカラ



留鳥
スズメくらいの
大きさで、「ツイ
ピーツツピー」
と鳴きます。山
地から、人家の
まわりでも見
られます。

● アカギツネ



夜行性の中型哺乳
類です。色は
赤茶色をしてい
ます。主に肉食
ですが、果実な
ども食べます。

● アブラコウモリ



小型のコウモリ
の仲間です。平
野部の広い地域
にすみ、町中
でも見られます。
主に昆虫などを
食べています。



● アオダイショウ



全長1～2mに
なる本州最大の
ヘビで、全身褐
色をおびたオリ
ブ色です。主に
小型の哺乳類、
小鳥を食べま
す。

● ヤマカガシ **要注意**



全長0.6～1.2m
になるヘビで、
主にカエルを餌
とします。奥歯
には強い毒があ
り、深くかまれ
ると大変危険で
す。

● ニホンカナヘビ



全長20cmくらい
の小さなトカゲ
で、昆虫などを
食べます。山地
から低地まで広
く分布し、庭先
でも見かけま
す。

● ネバタゴガエル



体長4～5cmほ
どのアカガエル
の仲間です。山
地の小さな溪流
にすみ、「クック
グック、ゴック
ゴック」と鳴き
ます。

外来生物

特：特定外来生物

● アライグマ **特**



北アメリカ原産
の外来動物で
す。最近では数
が増え、農作物
被害や日本の動
物との競い合い
などの問題が
発生しています。

● ハクビシン



近年数が増え、
分布を広げ
ている外来種
です。顔から鼻
にかけて白
いのが特徴
です。雑食性
で木のぼり
が上手です。

● ソウシチョウ **特**



スズメ大の外来
生物で、姿も
美しいのです
が、日本の鳥
が追いやられ
る恐れがあり、
問題となっ
ています。

● コジュケイ



中国中南部原
産のキジの仲
間です。本州
以南の積雪の
少ない地域
の林や森に
すんでいます。

他にもたくさんの生きものがいるよ！
QRコードからのぞいてみよう！！



メモ

しずおか みんなの
しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!! (ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)